

本と傘の貸し出しもしてますよ！！📖☂️

・本は、国際、福祉、環境などの様々な分野の本を取り揃えています！

最大3冊で3週間借りれます！📖

・そろそろ梅雨の時期ですね…。急な雨にも対応できるように、センターでは**傘の貸し出し**も行っています！ぜひご利用くださいー！☂️☂️



ボラポの日記

vol.3

ボランティア・NPO活動センター 瀬田学生スタッフ広報誌

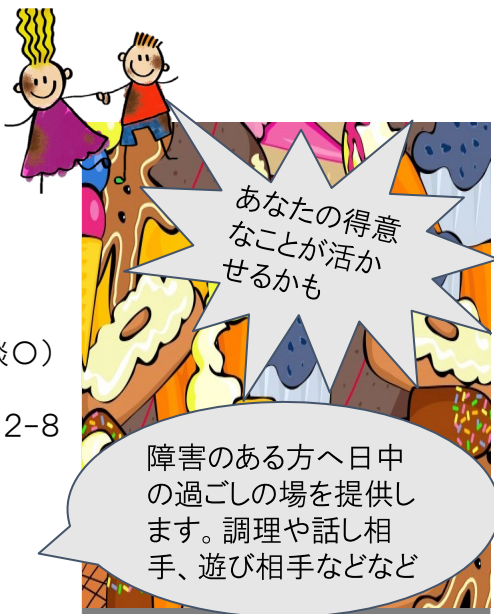
おすすめボランティア紹介

NPO法人りあん
～日中一時支援らて～

活動日時 毎週火・日
10:00～15:00(時間の相談〇)

場所 滋賀県大津市一里山2丁目2-8
(カメラのキタムラ向かい)

連絡先 077-548-3511
suppot@jp-peux.next



こんにちは！ボランティア・NPO活動センター瀬田学生スタッフです！ボラポの日記vol.3です！！最近蒸し暑い日が続いてますね！！ボラセン冷房効いてるので良かったら入ってみてね！

ボランティア・NPO活動センター（瀬田）



Twitter



Facebook



ホームページ

☎ 077-544-7252 FAX 077-544-7261

✉ ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp

<https://www.ryukoku.ac.jp/npo/>

開室時間 平日 9:00～17:00
(火のみ10:45～ 土・日・祝閉室)



学スタ運営
Twitter



学スタ運営
Instagram

災害ボランティア

知っていますか！！？？

日本には様々な災害リスクが潜んでいます。

もしも今、災害が起きたらあなたはどうしますか？

今月号では、災害ボランティアについて紹介します！災害発生後、被災地には復旧・復興、炊き出しや被災者の心のケアなど様々なニーズがあり、災害ボランティアでは被災者に寄り添った活動を行います。

【災害ボランティアに参加する上での心構え】

その1 復興の主役は被災を受けた方々、ボランティアはサポーター

被災された方の目線に立ち、現地では何が求められているのかを考え、効率優先ではなく依頼者の方の話に耳を傾けることが重要です。

その2 「そこに、いること」に意味がある

現地に行ったのに、何も活動できない日があるかもしれません。しかし、被災された方を思い現地に来てくれていることが大きな励ましとなります。

その3 「被災者」という名前の人、「被災地」という名前の土地はない

被災された人、土地であってもその人には背景があり、現地の方にとっては「大切な故郷」です。

その4 無理は禁物！チームワークを大切に

作業中の体調不良や怪我は自分自身もですし、依頼者にとっても辛いことです。また、コミュニケーションを密にとり、協力して活動しましょう。

ボランティアに参加する際の服装

土砂撤去・運び出し、ガレキ撤去など



次回：災害ボランティアの参加の流れについて